

# グループワーク

## 平成30年度高校生模擬議会「グループワーク」実施概要

### 1 実施校、実施日等

#### (1) 青森県立八戸東高等学校

<対 象> 2学年生徒 56名

<実施日> 平成30年 7月 3日 (火) 14時10分～16時

#### (2) 八戸聖ウルスラ学院高等学校

<対 象> 1学年生徒 81名

<実施日> 平成30年10月31日 (水) 14時～16時

#### (3) 五所川原第一高等学校

<対 象> 2学年生徒 94名

<実施日> 平成30年11月 7日 (水) 13時20分～15時10分

### 2 内容 (120分の場合)

項 目	時間	内 容
概要説明	10分	・県選挙管理委員会事務局より、模擬議会の概要について説明
グループワーク・発表資料作成	80分	グループワーク 進行：総務省主権者教育アドバイザー 藤井剛氏 ・グループに分かれ、青森県の活性化策（サブテーマ：人口、製造業、農林水産業、輸出入、観光）について検討（50分） ・発表資料作成（30分）
発表・振り返り	30分	・グループ毎にまとめた内容を発表（テーマ単位）（20分） ・振り返り（10分）

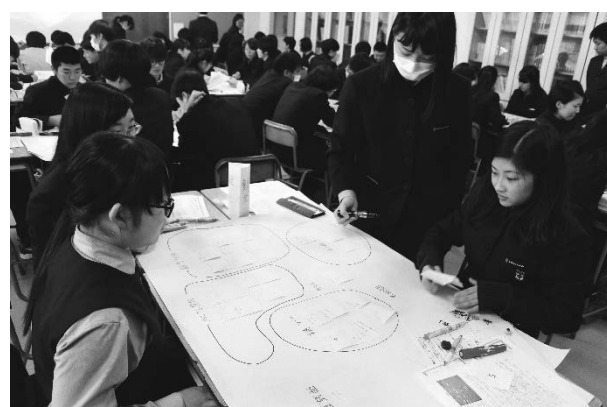
※ グループワーク実施前に、学校において、グループワークを行う趣旨の説明、青森県の統計データの読み込み等、事前学習を実施。

## グループワークの様子

○青森県立八戸東高等学校（7月3日）



○八戸聖ウルスラ学院高等学校（10月31日）



○五所川原第一高等学校（11月7日）



## 「高校生模擬議会」グループワーク・アンケート結果

グループワーク実施前と実施後に、グループワーク参加生徒を対象に、下記項目についてアンケートを実施した。

※【事前】グループワーク実施前アンケート、【事後】グループワーク終了後アンケート

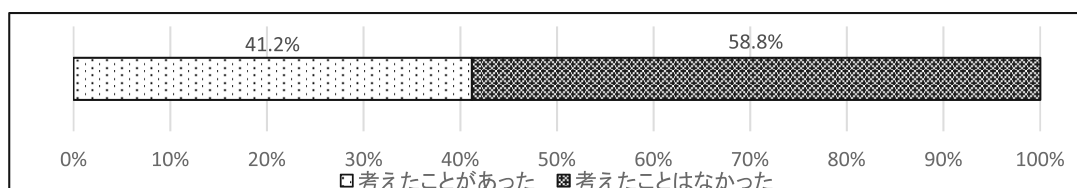
※調査対象者：221名

(県立八戸東高校：53名、五所川原第一高校：90名、八戸聖ウルスラ学院高校：78名)

- 1 【事前】これまで青森県のこと(例えば、青森県の現状、青森県の活性化、未来など)を考えたことがありましたか。

(注)「事前」のみの設問

事前アンケートで、これまで青森県のことを考えたことがあったと回答した生徒は、41.2%、考えたことはなかったと回答した生徒は、58.8%だった。

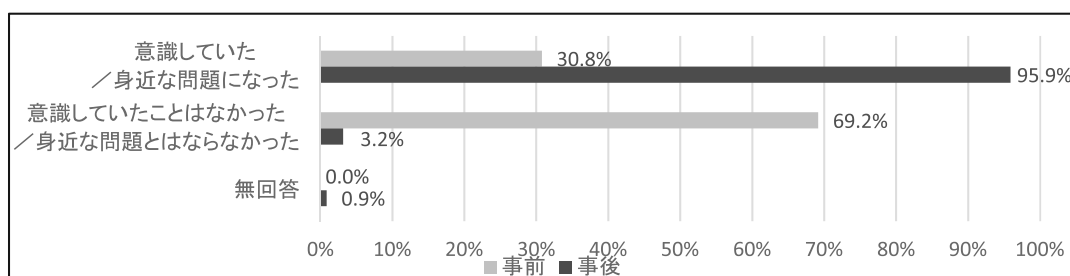


- 2 【事前】「青森県の活性化」を身近な問題として意識していましたか。

【事後】「高校生模擬議会」グループワークを通して、「青森県の活性化」は身近な問題になりましたか。

(注)「事前」は、1で青森県のことを考えたことがあったと答えた場合のみ、回答

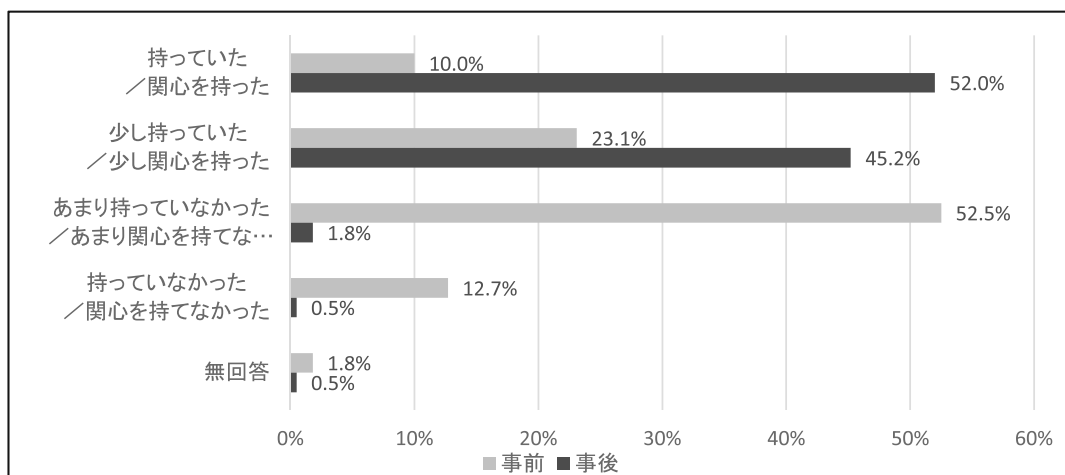
事前アンケートでは、「青森県の活性化」を身近な問題として意識していたと回答した生徒は、30.8%だったが、グループワーク終了後の事後アンケートでは、身近な問題になったと回答した生徒は95.9%となった。



- 3 【事前】これまで「政治や選挙」に対して関心を持っていましたか。

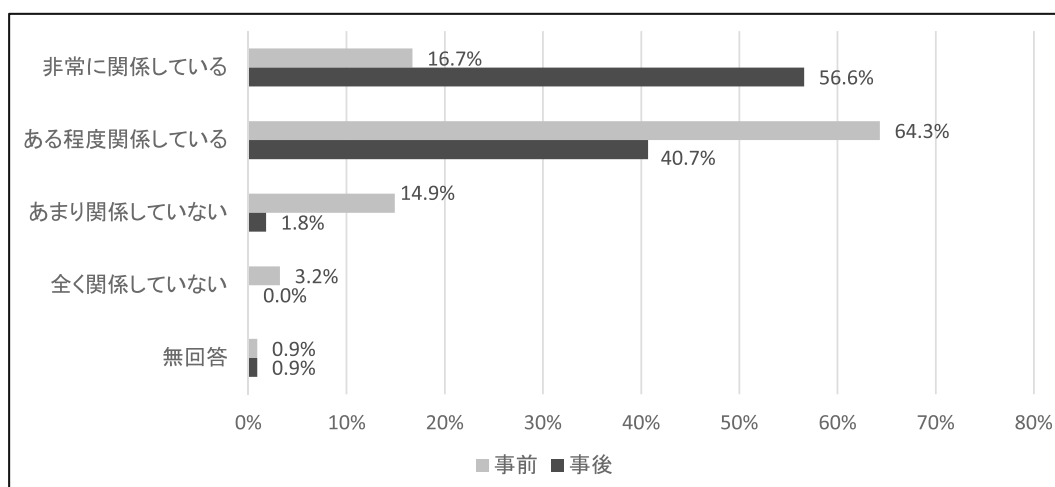
【事後】「高校生模擬議会」グループワークを通して、「政治や選挙」に対して関心を持ちましたか。

事前アンケートでは、「政治や選挙」に対して関心を持っていたと回答した生徒は、10.0%だったが、グループワーク終了後の事後アンケートでは、関心を持ったと回答した生徒は、52.0%となった。



- 4 【事前】あなたは、自分自身の生活と政治がどの程度関係していると考えていますか。  
 【事後】あなたは、自分自身の生活と政治がどの程度関係していると考えていますか。

事前アンケートでは、自分自身の生活と政治が非常に関係していると回答した生徒は、16.7%だったが、グループワーク終了後の事後アンケートでは、非常に関係していると回答した生徒は、56.6%となった。



- 5 【事前】18歳になったら投票に行こうと考えていましたか。  
 【事後】グループワークを通して、18歳になったら投票に行こうと考えましたか。

事前アンケートでは、18歳になったら必ず投票に行こうと考えていたと回答した生徒は、27.6%だったが、グループワーク終了後の事後アンケートでは、必ず行こうと考えたと回答した生徒は、51.1%となった。

